

(案)

資料3

上交通協第 号
平成27年7月 日

国土交通省関東運輸局長 殿

上里町地域公共交通活性化協議会
埼玉県児玉郡上里町大字七本木5518
会長 高野 正道

交通不便地域指定申請書

地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱(平成23年3月30日国総計第97号・国鉄財第368号・国鉄業第102号・国自旅第240号・国海内第149号・国空環第103号)別表6口②(2)に基づき、交通不便地域の指定を受けたいので、別紙のとおり申請します。

【連絡先】

〒369-0392

住所 埼玉県児玉郡上里町大字七本木5518

所属 上里町地域公共交通促進化協議会事務局
上里町総合政策課

担当者名 須永

TEL 0495-35-1221 FAX 0495-33-2429

E-mail sousei@town.kamisato.saitama.jp

交通不便地域指定申請書（別表6口②（2）関係）
（地域公共交通確保維持事業のうち地域内フィーダー系統確保維持関係）

1. 県・市区町村名
埼玉県児玉郡上里町
2. 指定を受けようとする交通不便地域の概況
<p>本町には、JR高崎線の神保原駅があり、バス交通は、隣接市の本庄駅から本町の南部（県道22号線）を隣接町の神泉支所まで上里町の補助を受け民間路線が1時間に1本程度運行している状況である。</p> <p>鉄道やバス路線がカバーしている地域は、JR高崎線の神保原駅の1km圏域と南部の県道22号線で運行しているバス停の1km圏域だけであり、本町の約61%の面積がいわゆる交通不便地域となっている。</p> <p>平成22年の国勢調査では高齢者率は18.7%で、この10年間で約5%の高齢化が進行しており、これから超高齢化社会が進行していくものと予想される。地域公共交通は高齢者や障がい者などの交通弱者にとっては重要な交通手段であり、生活基盤となる持続的な移動権確保のためにも、利便性や利用率の向上を図ることが喫緊の課題となっている。</p>
3. 指定を受けようとする交通不便地域の人口
9,920人（平成22年度国勢調査）
4. 指定を受けようとする交通不便地域へ導入する予定のフィーダー系統の概要
<p>町内に3路線の巡回バスを導入する。そのうち2路線が交通不便地域（町内人口の31.1%）である中心部以外を巡回し、交通不便地域の交通手段を確保する。また、2路線の交通結節性や利用率向上のため中心部に基幹となる1路線を配置する。</p>
5. その他特記事項
<p>平成15年から、本町は日常生活支援を主たる目的として高齢者や障害者などの交通弱者を対象に、ワゴン車3台による無料の福祉巡回バスの運行を開始している。しかしながら利用者は横ばいであり、コースによっても乗降客の偏りが見受けられ、無償運行を行っていくことは町の財政的にも厳しい状況となってきている。それに伴い3年前に路線改編を行い、名称を町内巡回バスに改めたが利用率は低迷している。</p> <p>そこで、現在運行している町内巡回バスを全面的に見直し、車両4台の一般乗合旅客運行事業者による有償運行を予定している。</p>

【添付書類】

- ・地図（指定を受けようとする地域、導入予定のフィーダー系統及び接続する地域間交通ネットワーク（地域間幹線バス系統、鉄道等）を記載してあるもの）

